

天空の庭園でラピュタ気分



池尻大橋にある「目黒天空庭園」に行ってきました。この庭園は、首都高速道路大橋ジャンクションの屋上部分を活用した、面積約 7,000 平方メートル、高低差 24m、長さ約 400m のループ形状。一番高い場所からは富士山が眺められるなどの特徴を生かしながら、四季折々の草花や香りの楽しめる植物を中心に整備が行われており、松の木や石灯籠などが多数配置され和の文化を楽しむことができます。訪問した日にはもう金木犀の甘い香りが楽しめました。本格的な秋までもう少しですね。大橋図書館にも通じていますので読書や勉強の合間の休憩には最高！全行程スロープで移動できるようになっていますので、ベビーカーや車いすでの散策ができるのも嬉しい配慮です。見晴らしが良く、午後 9 時まで開いているので素晴らしい夜景も楽しめます。



池尻大橋駅東口を出たら国道246号を右方向（渋谷方面）へ歩いて3分強。大橋郵便局の左端のエレベーターで5階に上がります。



エレベーターを降りて空を見上げると雲が近く感じられます。圧倒的な解放感とともに心地よい風が爽やかに吹き抜けていきます。



庭園では四季折々の花を楽しむことができます。紫陽花を「隅田の花火」とネーミングしたことに思わず納得してしまいました。

【目黒天空庭園 基本情報】

住所：目黒区大橋一丁目 9 番 2 号 休園日：休園日はありませんが、気象条件によっては閉園する場合があります。
営業時間：7:00 ～ 21:00 利用料金：無料 ペットに関して：目黒天空庭園とオーパス夢ひろばをペット同伴で利用する方は、目黒天空庭園管理棟で「ペットお散歩登録」をして、「ペットの利用ルール」を守ってご利用ください。

* てくたく刀サッチ #64 「諏訪神社」 玉川 3-26 *

古老からの言い伝えによると、文明年間（1469～1486）に多摩川に流れ着いた御神体を当地の開拓者である川辺源右衛門勘解由が水の守護神である諏訪大明神として多摩川上流に対して奉祀したのが起源であるといわれています。

鎌田村の鎮守のひとつでありましたが、川辺氏の子孫一門によって現在の地に再建されました。





三軒茶屋・六本木・中目黒方面が見渡せます。ベンチの横にはベビーカーや車いすを停めるスペースがあります。



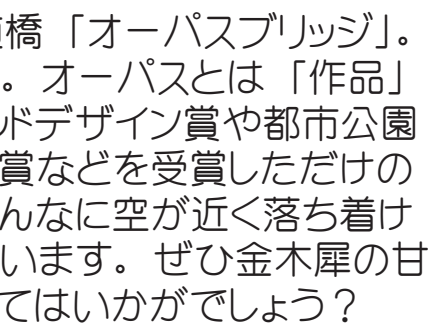
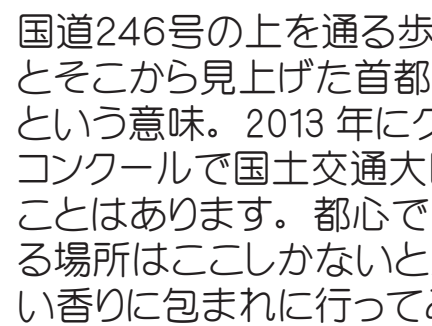
「オーパス夢ひろば」 サッカーなど様々なスポーツができるグラウンドです。高い壁の中は首都高のジャンクション。



庭園内にはいたるところに見事な松や石灯籠などが配置されていて「和」のテイストに溢れています。



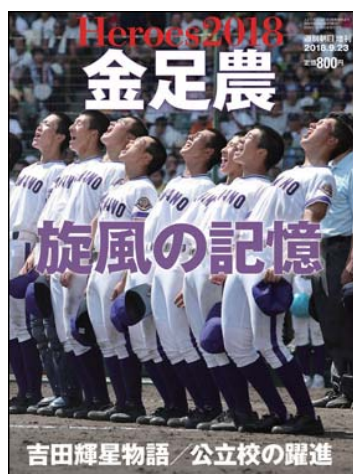
天空庭園からそのまま大橋図書館に入ることができます。芝生の緑鮮やかな公園でごろんとするのもイイかも。



国道246号の上を通る歩道橋「オーパスブリッジ」。とそこから見上げた首都高。オーパスとは「作品」という意味。2013年にグッドデザイン賞や都市公園コンクールで国土交通大臣賞などを受賞しただけのことはあります。都心でこんなに空が近く落ち着ける場所はここしかないと思います。ぜひ金木犀の甘い香りに包まれに行ってみてはいかがでしょうか？



**ご自宅まで配達します！ 2018年
アサッチのオススメ本！ 9月**



週刊朝日増刊 Heroes 2018

金足農 旋風の記憶 定価：800円（税込）

金足農が魅せた夏：ノンフィクションライター 神田憲行

“金農”日記 2018 公立の星たち 歴代決勝の対決

金足農甲子園出場全記録 150キロ右腕の原点 吉田輝星物語

名将が見た金足農野球：元PL学園監督 中村順司／前横浜監督 渡辺元智 他